

「数学ソフトウェアとフリードキュメント VIII」 “Mathematical Software and Free Documents VIII”

会場: 東京大学駒場キャンパス
数理学研究科棟 002 講義室

東京都目黒区駒場 3-8-1 京王井の頭線駒場東大前駅下車

日程: 2009年3月25日(水) 13:00~17:30

組織委員会:

野呂正行(神戸大学/JST CREST)

高山信毅(神戸大学/JST CREST)

濱田龍義(福岡大学/JST CREST)

後援:

日本数学会情報システム運用委員会

プログラム:

13:00-13:50 「KNOPPIX/Math 環境を利用した社会人講座の実践例
～上智大学コミュニティカレッジ「実験から始まる数学」シリーズの紹介～」
青井久(山梨英和大学)、梅垣敦紀(早稲田大学高等研究所)、角皆宏(上智大学)

14:00-14:50 「日本の数学関係ジャーナルの状況とポータルとしての
仮想 DML の構築」
行木孝夫(北海道大学)

15:00-15:50 「GeoGebra の日本語への翻訳の現状と問題点」
和地輝仁(北海道工業大学)

招待講演

16:10-17:10 「ハイビジョン映像からの講義映像の自動生成とその効果」
藤吉弘亘(中部大学)

現在、数学の研究講演に関するビデオアーカイブ化の取り組みが各所で行われて
おります。本講演では、ハイビジョン映像内の講演者映像を自動的に切り出し、仮想的
なカメラワークを持つ映像を自動生成する手法と、その効果について紹介していただ
く予定です。

中部大学 藤吉弘亘 准教授 略歴

1997年 中部大学工学研究科電気工学専攻単位取得満期退学 博士(工学)

1997年-1999年 カーネギーメロン大学, ロボット工学研究所, 研究員

2000年より現職, 画像センシング技術に関する研究及び応用システム, 動画像内の対象物の検出・認
識・追跡の研究に従事。

本研究集会は日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)課題番号 19204008「計算による数理
科学の展開」(研究代表者 高山信毅 神戸大学理学部)、基盤研究(C) 課題番号 18540104「最近の計算
代数の進展に付随する微分幾何学への応用」(研究代表者 濱田龍義 福岡大学理学部)の支援により開催
されます。